



「第4回世界のともだちサロン」開催！

12月14日（日）、「第4回 世界のともだちサロン」が開催されました。今回は「世界の料理」をテーマに、インドネシア料理とベトナム料理作りに挑戦しました。町内在住の外国人の方々と協力して調理をおこない、異国の食文化や香りを楽しみながら交流を深めました。

次回は、1月25日（日）に「書き初め」をおこないます。（詳しくは広報おおさき12月号をご覧ください）ぜひご参加ください。



町内小中学校に雑巾を寄贈

11月25日（火）、大崎中学校において、大崎町シルバー人材センターが手作りの雑巾を寄贈しました。これは、シルバー人材センターが地域貢献を目的に平成23年から始めたもので、会員が不要なタオルを持ち寄り、小物作り同好会のメンバーを中心に約200枚の雑巾に仕立て、町内の全小中学校へ寄贈をしました。

受け取った児童・生徒は「大切に使います」と感謝の気持ちを話していました。



鹿屋体育大学学長から感謝状贈呈

12月12日（金）、大崎町役場応接室において、鹿屋体育大学金久博昭学長から東町長に対して感謝状が贈呈されました。

この感謝状は、平成13年から実施しているマスターズプロジェクト（高齢者の介護予防運動）を最初の接点として、長きに渡り地域と大学が連携した健康づくりの取り組みを進めてきたことに対して贈られたものです。

今後、さらに健康づくりやスポーツの振興を図るため連携を深めていきましょうと談話されました。



第9回九州のお米食味コンクールで中倉広文さんが見事入賞！

11月30日（日）、第9回九州のお米食味コンクールin宮若にて、中倉広文さんが特別賞となる19位に輝き、本町関係者としては同コンクールで初めて入賞を果たしました。コンクールには九州各地の美味しい米づくりに励む農家から1,205検体が出品され、鹿児島県からは3名の方が入賞。中倉さんは鹿児島県勢としては2位となりました。中倉さんは「米づくりを始めて38年。有機主体の米づくりを始めて10年。毎年、いかに美味しいお米を生産できるか考え、試行錯誤を繰り返してきた。今回、その成果を評価してもらえて大変嬉しい。」と話されました。